

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/11/04号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

歴史的な高値更新のあと久しぶりの調整で下げ

SPDR Gold Shares円建価格

ゴールドとドルインデックス



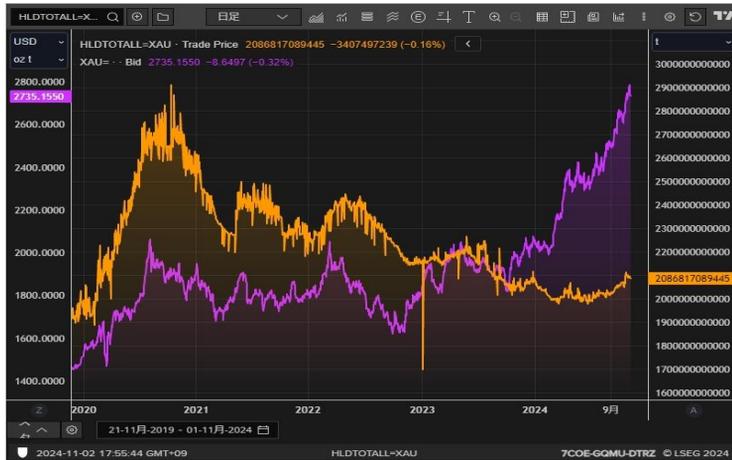
ゴールドの歴史的な高値更新は止まらず先週も新高値を更新しました。新高値はドル建てゴールドが2790.15ドル、円建てゴールドが13769円。ともに31日木曜日につけました。しかし翌金曜日、ようやく続いてきた高値更新修正の動きが見えました。金曜日に発表された10月の雇用統計NFPが市場予想の12万人増に対して1.2万人増と大幅に予想を下回る数字でした。これを受けてゴールドは最初は2750ドルから2760ドルへ上昇しました。しかし、その後、NFP発表と同時に逆に4.32%から4.22%まで下落した長期金利が、一転、4.386%と7月初旬以来のレベルまで上昇、それを受けてゴールドは売られて、一週間の終わりは2735ドルとほぼ週初と変わらない行って来いの形となりました。高値警戒感と来週の大統領選挙を控えてのポジション調整もあったのではと思います。大統領選挙はどうなるのか予想がつかないレベルの混戦であり、それを巡ってのマーケットの乱高下が予想されます。短期的な相場の動向は予見不可能ですが、これまでも書いてきた通り、どちらの候補が勝ってもその主張する政策は財政拡張につながるものであり、それはゴールドの上昇につながります。おそらくトランプ候補の方がその傾向がより強く、アナリストの中にはトランプ大統領になればゴールドの上昇により拍車がかかるだろうと予想している人たちもいます。来週に2度目の金利下げとみられるFOMCがあり、今後それが続くこと、ロシア・ウクライナ、イスラエル・ハマスの地政学リスク、そして世界的な国家の負債、特に米国の財政赤字の増大などの背景も考えれば、今週からの大統領選挙を巡って起こるであろう相場乱高下では、下がったところを買うチャンスを見逃さないようにするべきでしょう。前週のこの下げがもはやよいディップになっているとは思いますが。もしゴールドが急騰すれば長期的ロングホルダーであれば、それはそれでよしです。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーは週後半失速となりました。先週一時的な上昇ではない強さを感じたと書きましたが、どうも筆者の感覚もいまい加減なようです。34.55からほぼ一直線で32.31ドルまで下げて、一週間の終わりはほぼ安値となりました。ゴールドの値動きをより大きくした動き方をしています。今週もゴールド次第ということになるでしょう。



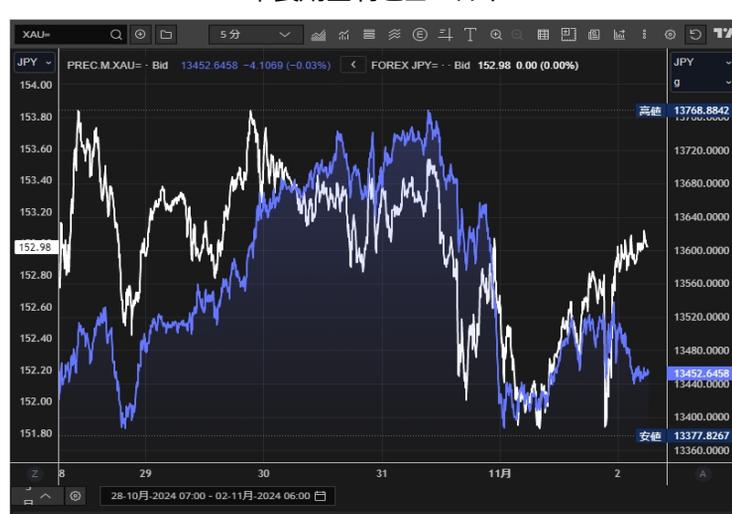
Gold ETF残高とゴールド価格



「プラチナの現状」

先週まで死守していた1000ドルを金曜日に割り込んでしまいました。ふたたび900-1000ドルのレンジに逆戻りという残念な結果にならないければよいのですが、どうもそうなりそうな予感がします。ゴールドの下げがプラチナにはより強いプレッシャーになっています。

米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで